町内会 ひろば

本号のトピックス　1頁 八万点の国宝。夏休み楽しかったラジオ体操。2頁 賑やかだった雨降りの秋祭り。読んでやすらぐ投句川柳。 3頁 学南町今昔物語（昔の巻（1））
4頁 学南町今昔物語(今の巻（2））

迎 春

八万点の国宝　　9組 小坂田 孟

7月に世界遺産に指定された九州の宗像神社。ここの神宝館に八万点の国宝が展示されているというので見学に行きました。1500年前の金の指輪が今でもきらきらと輝いていました。

わが御野学区にも、弥生時代の津島遺跡から当時の品や稲作をしていた水田跡もあり復元されています。また御野小学校のすぐそばに神宮寺山古墳、半田山植物園には一本松古墳があり、この地方は早くから開けたところと分かります。

遺跡や古い文化を大切にすると同時に、文教地区として人を大切にする地区・町内としての発展をしたいものです。

学生も多く住んでいる町内だから、子ども　生徒　学生を大事にして、賑やかで住みよい町内にしていく知恵を出し合いたいものです。6組の方が言われている「あったかロード」を中央町内全体に広がるよう、みんなで力を合わせて、よい町内づくりに努めたいものです。

学生や子供を中心にして人々をこの地区の宝として行くにはどうしたらいいか、町内会でも、みんなで知恵を出し合って、豊かで温かい人間関係のつながりのある町内にしていきたいものであると考えている今日この頃です。

やる気を伸ばす子育てとは：「育てる」とは「待つ」こと、「信じる」こと。子供と一緒に「感じる」こと。　＜投書1＞

平成29年 町内会ラジオ体操　参加者数

月	日	曜日	天候	子供	大人	合計
7	20	（木）	晴れ	40名	26名	66名
7	21	（金）	晴れ	38名	23名	61名
7	22	（土）	晴れ	38名	22名	60名
7	23	（日）	晴れ	34名	25名	59名
7	24	（月）	晴れ	36名	28名	64名
7	25	（火）	曇り	37名	26名	☆ 63名
7	26	（水）	曇り	36名	25名	61名
7	27	（木）	曇り	35名	24名	59名
7	28	（金）	曇り	37名	25名	62名
7	29	（土）	曇り	38名	26名	64名
7	30	（日）	晴れ	37名	26名	63名
7	31	（月）	晴れ	37名	26名	☆ 63名

合計：子供443名、大人302名。延べ745名（昨年は732名）。
☆：ジュース。最終日は子供たちに方眼ノートとカラーペンを配りました。

【最終日】

みんな元気に上手になりました！！

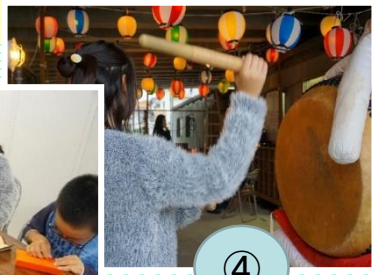
【初日】

会場：OHK玄関前広場

町内会 ひろば

秋祭り特集

お祭り当日は、あいにく一日中雨が止まず、①子ども神輿は会場の集会所で待機のままでしたが、会場付近は、②子供さんや親御さん達で終日大いに、にぎわいました。③こども折り紙教室も大盛況でした。④入れ替わり立ち代わり子供たちの叩く大太鼓の音がたえない賑やかな秋祭りでした。



⑤ よんで やすらぐ 川柳大会　応募作品

初めてのこころみでしたが、多数の応募をいただき大変好評でした。今後は作品が出来ましたら随時、町内会専用ポストにご投稿ください。お待ちします。その際、柳名による発表もご希望であれば考えますので申し出ください。

人が減り　催し減って　グチが増え
グチひとつ　仲間と交せば　エネルギー
エネルギー　まだまだ燃える　枯倒木
福森芳郎

水爆の　ジョーカー引くな　トランプよ
小屋住い　苔の箱庭　水をやり
赤米は　手間のはぶける　祝飯
小坂田孟

解散も　総理の仕事と　胸を張り
勝敗こそ　世の習いだと　子に教え
秋夕べ　虫も遠慮する　選挙カー
赤坂慎輔

そこどけと　スマホ傘さし　チャリ通る
傘の花　にぎやかに行く　通学路
昔には　動植物で　世を教え
赤坂千恵子

鈴虫の　声すずやかに　屋敷町
名月や　今年も見えて　松の影
落鮎の　串抜きてなほ　火の匂い
赤井豊子

我が夫　あれこれそれが　全言語
マイサイフ　今日も増えたよ　診察券
病院の　はなしでシルバー　盛り上がり
国末芙紗子

予定表　病院予約で　真っ赤っか
サンマ焼く　けむりのむこう　妻とネコ
満月や　チューハイ二人で　分けてのむ
国末　弘

拉致問題　ブルーのバッヂを　トランプに
衆院選　650億円の　無駄使い
ナナ子

「丁寧」に　「愚直」に　「精査」　なんだっけ
この指に　とまれというが　指がない
むつかしい　他人を指すようで　我を指す
阪田祐作

町内会 ひろば

新連載：学南町今昔物語　昔の巻(1)

執筆：　赤坂 慎輔 さん

学南町と呼ばれ始めたのはいつですか？　（『岡山市史』と『岡山市の地名』から抜粋）

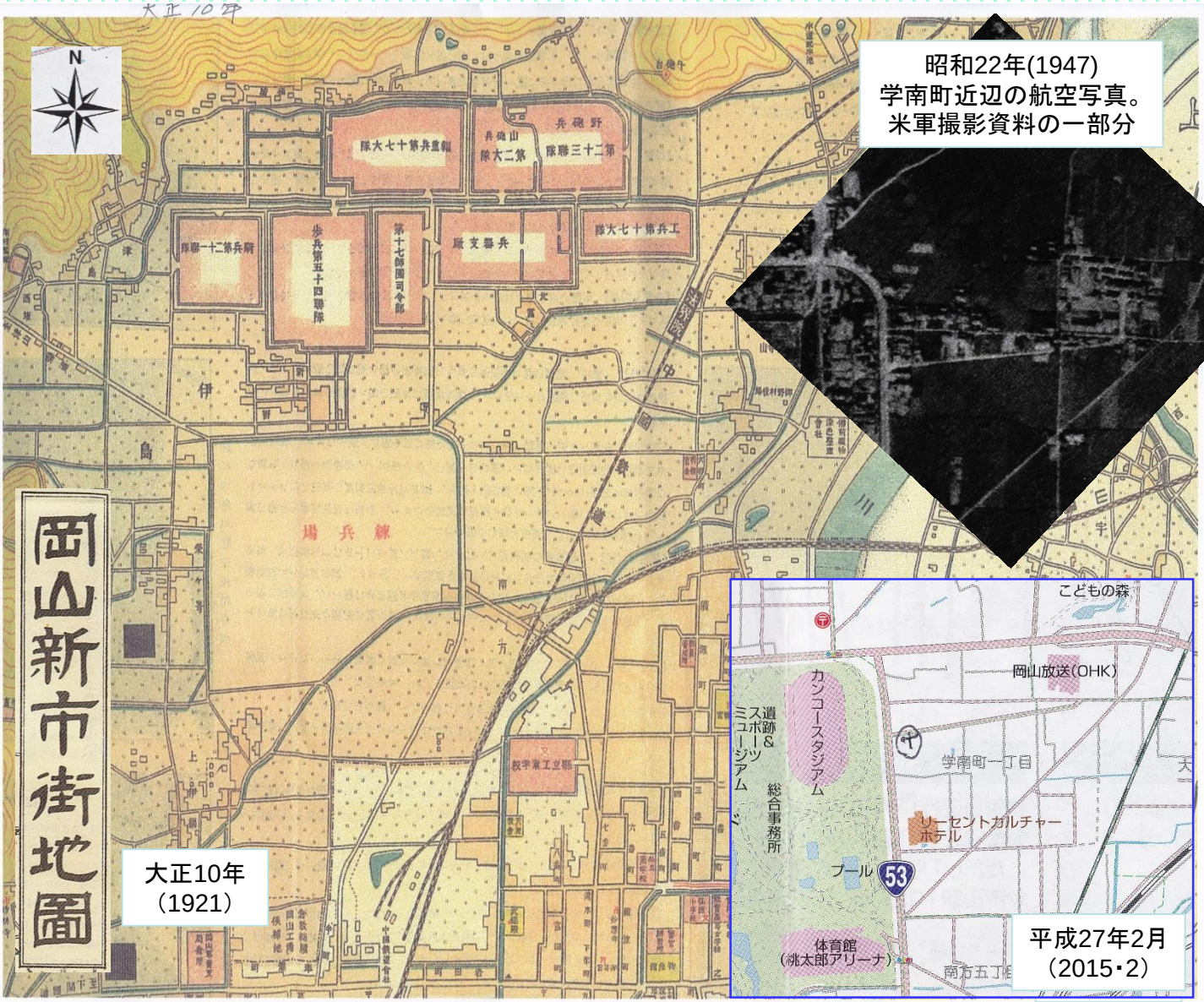
この町は、ずいぶん昔から人が住んでいたようだ。県立体育館とその周辺には、弥生時代の遺跡もある。ただ当時の人がこの場所をどのような名前で呼んでいたかはわからない。
この地方一帯は、「吉備」の国と呼ばれていたが、粟の産地が「阿波」や「安房」と呼ばれ、木の産地が「紀伊」と呼ばれたのと同じように、食糧となる黍が採れるところから名付けられたらしい。
大化の改新後、「吉備国」は「備前・備中・備後」と呼び分けられ、「備前」は713（和銅6）年に6郡を分けて、美作国が作られた。

御野郡は、備前国に属した。御野郡には、牧石・廣出（のちに広瀬）・出石・御野・伊福・津島の6郷があった。長い間、この呼び名が続いたらしい。1573（天正元）年に沼城から宇喜多正家直家が岡山城に移り、新しい城下作りが行われた。しかし御野郷は城下町に繰り込まれなかった。小早川秀秋の時代を経て、1603（慶長8）年池田忠継が入封し、1871（明治4）年の廃藩置県までそのまま北郊外の農村的な形で残り続けた。

1875（明治8）年に、中井・四日市とともに北方村となり、1889（明治22）年に町村制が施行され、御野郡は伊島村・石井村・鹿田村・御野村・古鹿田村・大野村・今村・芳田村・牧石村の9村になった。この時、北方村は御野村に吸収された。

その後、1899（明治32）年には、御野村の一部が岡山市に、1921（大正10）年には御野村の大部分が岡山市に編入された。

1965（昭和40）年9月20日の住居表示事業で、**学南町は生まれた**。現在52歳になる。**同い年に**、いずみ町・駅元町・絵図町・国体町・寿町・下伊福・昭和町・清心町・中井町・大和町がある。



町内会 ひろば

新連載：学南町今昔物語　今の巻(2)

執筆：　赤坂 慎輔 さん

４月だ。さあ新しい人生を始めるぞ。

入学式があった。県の体育館を借りての１千人を超える式典なんて、僕の人生（たったの１８年間だけれど）では初めてだ。そういえば、今までにこんなに多くの人が一つ所に集まるなんてことは経験したことはなかった。

みんなうきうきしている。でも僕の周りは知らないやつばかり。お互いに牽制の視線を発散している。そんな中でにぎやかな笑い声があちこちであがっている。市内の高校からの入学生だろう。うらやましい。いつかは連中と愉快にやっていきたいものだ。

式典はそれなりに荘厳だが、見慣れた感じのものだった。でも、壇上に並ぶ教授と呼ばれる先生方の威厳ある姿には圧倒された。親も会場のどこかでこの光景を見ているに違いない。

自分のマンションに帰る。なんだか肩が凝っている。知らないうちに緊張していたらしい。学校が始まるともっと緊張するのだろうか。それとも・・・・。

これから生活するこの町は、今までの僕の生活環境とはとても違う。都会とは言えないが、新幹線や在来線の走る音、昼夜を問わずに聞こえる救急車や消防車のサイレン。ときに甲高いサイレンも聞こえる。あれはきっとパトカーなんだろう。お世話にはなりたくないなあ。

もっと驚いたのは、朝から深夜まで人の声が聞こえていることだ。朝は早くから新聞配達とバイクに交じって朝の挨拶をする地元（多分）の人の声が聞こえる。子どもたちのにぎやかな登校の声がする。あんなに子どもたちがいるなんて驚きだ。音が途絶えるときがない。

夜だって僕の住むマンションの部屋から、にぎやかな笑い声や嬌声が聞こえてくることもある。町なんだなあと何か感動したり、うれしくなったり、ちょっとうるさいなあと今までの静かな自分の家のことを思い出したり、心落ち着かない。

学校が始まった。授業はレディメードではない。自分の責任で決めるのだ。大人になったようでうれしい。でも4年先に無事卒業できるだろうか。不安も大きい。とりあえずは、毎日欠席しないでまじめにやろう。

まじめと言えば、毎日の食生活もきちんとしていきたい。母親から健康第一だからね。栄養のあるものをバランスよくとらなきゃだめよと言われてるんだが、さて、何を食べれば、その答えになるんだろう。それこそお仕着せの食事を毎日食べてきたんだから。

幸い近くにはストアがたくさんある。コンビニもある。食べ物を仕入れるには不自由しない。財布には結構たくさんのお金が入っているし、好きなものを十分買うことができそうだ。食事は、朝はパンでいいや。昼は大学の食堂で済ませればいい。夕食と夜食が問題だ。自分で作るか、出来合いを買って済ませるか。それが問題だ。

ゴミが思ったよりもたくさん出るのにはびっくりした。大家さんからは、ゴミはきちんと分けて出してくださいと言われてるし。どのように仕分ければ合格なんだ。ゴミを仕分けるなんてこともしたことないし…。月曜日と木曜日がゴミ出しの日だといわれた。木曜日は朝１校時目から授業がある。早く起きて朝食も食べて、ゴミも出さなきゃいけないし。木曜日は何となくあわただしいし焦ってしまうし。そんなわけで、今朝はゴミを一袋にごちゃごちゃ詰め込んで出した。案の定、夜に大家さんから早速しかられた。カンもビンも一緒にしてしまったのを見つかったのだ。急いでいたので、大家さんごめんなさい。これからは気を付けます。（以下次号）

腸のトラブル改善方法

①一日10分ウオーキング
②朝日を浴びてコップ1杯の水を飲む。
③味噌、キムチ、納豆、ヨーグルトなど、いろんな発酵食品を組み合わせる。
これで便秘の解消、肌艶アップを目指しましょう
＜投書2＞

編集後記

赤坂慎輔会長と共に委員10名(北村孔孝、山川和之、山形紀久恵、内藤正人、安西則夫、武岡高史、宮田昌二、国末弘、岡田章弘、阪田祐作)で編集しています。読み易く楽しい紙面つくりを心がけたいと思っています。こんな情報が必要だとか、公開してもよい情報などお持ちでしたら、**町内会専用ポスト（OHK前の國末副会長宅ガレージ傍に設置）**までお気軽に申しつけください。ご協力よろしくお願いします。（文責　阪田）